

岡本 健太郎  
法学研究科・准教授

## 【研究】

・メタバース技術の法的課題について検討する研究を行い、「令和6(2024)年度研究活動スタート支援」に応募した。残念ながら不採択となったが、引き続き研究を進めている。

・組合せ医薬特許発明について検討する研究を行い、その成果を法学研究科・高等司法研究科におけるランチ・ミーティングにて報告するとともに、論文として投稿した(「組合せ医薬特許発明のカテゴリーとその技術的範囲に属する侵害行為、及び特許法69条3項の規定が及ぶ範囲について」阪大法学 75 巻 1 号掲載予定)

## 【教育】

以下の科目①～⑨を担当した。学生への指導では M1 学生 3 名及び M2 学生 3 名を担当し、M2 学生 3 名とも修士論文の提出に至り、その内 2 名が「Prism 優秀賞」を受賞した。

- ①法学研究科「特許法」(全 30 回)
- ②全学教育推進機構「法学の考え方」(全 15 回)
- ③法学部法学科「演習 1a」「演習 2a」(青木大也准教授と共同、全 15 回)
- ④国際共創大学院学位プログラム推進機構・全学教育推進機構「研究者が知っておくべき知的財産と法律の知識」(全 15 回(世話教員として担当、講義担当なし))
- ⑤基礎工学部・基礎工学研究科・理学部・理学研究科「科学技術論 B1」(全 8 回中 1 回)
- ⑥医学部医学科「臨床医学特論」(全 67 回中 3 回)
- ⑦全学教育推進機構「知的財産モラル」(全 15 回)
- ⑧法学部法学科「演習 1b」「演習 2b」(青木大也准教授と共同、全 15 回)
- ⑨情報科学研究科「知的財産の基礎(情報科学を中心に)」(全 15 回中 6 回)

## 【管理運営】

- ・法学研究科・高等司法研究科の財務室員として、予算・決算の検討及び財務室会議への参画等の所定の業務を行った。
- ・法学研究科・高等司法研究科の研究推進室員として、ランチ・ミーティング登壇者の調整等の所定の業務を行った。
- ・兼任する知的基盤総合センターにおいて、財務委員長、知的教育推進委員長、研究企画委員及びFD委員として、知的基盤総合センターの予算策定、全学向け開講科目の調整等の所定の業務を行ったほか、システム担当及びHP 担当として所定の業務を行った。

## 【社会貢献】

- ・独立行政法人工業所有権情報・研修館 令和5年度審査官補コース研修・任期付職員(審査官補)初任研修「特許審査の概要」講師
- ・医看工芸連携プロジェクト「医看工芸ワークショップ」協力
- ・独立行政法人工業所有権情報・研修館、大阪工業大学「特許調査実践研修」講師
- ・奈良先端科学技術大学院大学先端科学技術研究科「知的財産権 A」委託講師
- ・大阪府立大阪ビジネスフロンティア高等学校「グローバル経済」講師

## 【特記事項】

2024 年 9 月に中国・北京に出張し、清華大学法学院知的財産法研究センター長の崔先生と英語でディスカッションし、最新の知財動向について意見交換を行った。